（3）大津市教員のキャリアステージにおける身につけたい具体的な資質・能力 【管理職】

第3期教育振興基本計画基本方針	資質・能力		視点	教頭	校長
新しい価値と可能性を追求する大津の教育 ～多様性を尊重し自立する人～	次代を見据え、チームとして学校組織を改革する管理職	学校組織をマネジメントする力	学校組織マネジメント	・校長の学校経営方針の具体化、教育課題の解決のため、企画や取組を提案するとともに、より効果的に実行するための校内体制の整備、調整を図ることができる。	・学校を取り巻く環境、教育課題について把握・分析を行い、その対策を学校経営のビジョン・方針に取り入れ、学校の教育力向上や学校教育目標の実現を目指すことができる。 ・自らのビジョン・方針を明確に教職員に伝え、方向性を共有するとともに、リーダーシップを発揮し、計画的・組織的に推進することができる。
			学校評価・校務改善	・PDCAサイクルによる教育活動の改善・充実を図るため、学校評価の内容、方法を工夫するとともに、評価結果を分析・考察し、具体的な改善方策を企画・提案することができる。	・学校評価を学校経営に生かし、保護者や地域から信頼される地域とともにある学校づくりに取り組むことができる。
			危機管理	・関係法令や国等からの通知文を踏まえ、非常変災、緊急事態等における学校・教職員の対応マニュアル等を整備するとともに、教職員との情報共有を密にし、迅速・適切な判断や対処ができる体制の構築及び運用を図ることができる。 ・学校施設の安全管理に努めるとともに、計画的に避難訓練等を実施し、児童生徒の安全確保に向けた取り組みを推進することができる。	・児童生徒の安全を第一に、常に危機意識をもち、情報の共有化や組織対応に努め、非常変災や緊急事態、事故等において、迅速・適切に判断し、対策を講じることができる。
		学校の特色を生かした教育課程を編成する力	社会に開かれた教育課程の編成・カリキュラムマネジメント	・校長が示すビジョン・方針を踏まえ、教科横断的な視点でカリキュラム・マネジメントを行い、特色ある教育活動を推進することができる。 ・各学年、各教科等の系統性、関連性及び保幼小中のつながりを配慮し、教育課程全体の調整を図ることができる。	・「社会に開かれた教育課程」の実現を目指し、児童生徒や地域の現状及び課題を捉え、家庭や地域と協働して特色ある教育課程を編成することができる。 ・保幼小中の連携を推進し、育ちや学びの連続性を踏まえた教育課程を編成することができる。
		人材育成のシステムを構築する力・教職員の力が発揮できる職場づくりを推進する力	教職員の資質・能力の向上・次世代のリーダーの育成	・教員の授業力や生徒指導力向上のための指導や助言を行い、教員一人一人の指導力の向上を図ることができる。 ・若手教員やリーダーを育成するための環境・体制づくりや、互いに高め合う職場の雰囲気づくりを進めることができる。	・教職員の意識改革を推進し、キャリアステージに応じた人材育成が進むよう教職経験や職務に応じた研修の機会を与えるとともに、OJTの手法を取り入れた研修を充実させ、学校の組織的な教育力の向上を図ることができる。 ・次世代のリーダーの育成の重要性を踏まえ、教職員一人一人の能力や適正等に応じた校務分掌の配置を行い、学校の組織力の向上を図ることができる。
			働き方改革・教職員の健康管理・働きやすい職場づくり	・教職員の勤務状況等を把握し、メンタルヘルスを含めた適切な労務管理を行うとともに、長時間勤務の縮減に向け、校務の整理、調整を行うことができる。 ・教職員一人一人の心身の状況、職員間の人間関係等に目を配り、適切な声かけや助言をすることで、働きやすい職場環境づくりに取り組むことができる。	・教職員の長時間勤務の縮減に向け、スクラップアンドビルドの視点を踏まえた校務の見直し、分掌等の業務改善を行い、働き方改革を推進することができる。 ・教職員の長時間勤務の状況等を踏まえ、ストレスや身体症状などのメンタルヘルス管理に努めることができる。 ・教職員一人一人に対して心身ともに支える気遣いができ、心のゆとりややる気を喚起するワークライフバランスの取組を推進し、風通しがよく、働きやすい職場環境づくりに取り組むことができる。
		コンプライアンス意識の高い組織を構築する力	法令遵守・説明責任	・法令等を理解し遵守するとともに、教職員の服務管理を徹底し、不祥事防止に向けた取り組みを推進することができる。 ・個人情報や学校徴収金の取り扱い等、定められたルールに基づく運用の徹底を図ることができる。	・確固たる倫理観を持って法令を遵守し、児童生徒や教職員の手本となるような行動を心がけるとともに、教職員の服務規律の徹底を図り、教職員が安心して報告・相談できる関係を構築することができる。 ・学校における教育活動、教職員の服務等に対して、説明責任を果たすことができる。
		大津市が重点に掲げる教育課題に取り組む力	学ぶ力の向上・GIGAスクール構想の実現	・学習指導要領の趣旨、自校の学力・学習状況等を的確に把握し、必要に応じて改善しながら、校内組織の活性化及び教員の指導力向上のための取り組みを推進することができる。 ・ICT教育の推進のため、リーダーを中心とする研修を充実・促進するとともに、校内の推進体制の活性化を図ることができる。 ・情報セキュリティに留意するとともに、校務の情報化を進め、ICT機器の適切な管理、運用を図ることができる。	・児童生徒の学力・学習状況を把握し、学ぶ力向上のための方策を掲げ、組織的に効果的な対策を講じることができる。 ・学習指導要領の趣旨を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進する体制を構築することができる。 ・児童生徒の情報活用能力の育成を図るため、ICT教育を推進する体制を構築することができる。
			安心して学べる学校づくり・多様性の尊重	・生徒指導上の諸課題に対して、生徒指導担当教員等に適切な指示を行い、組織として情報共有し対応方針を決定するなど、迅速・適切な対応・支援を図ることができる。 ・多様性を尊重し児童生徒一人一人を大切にした教育を実現するため、特別支援教育、人権教育等の進捗状況を把握し、必要に応じて、校内の推進体制の強化及び活性化を図ることができる。	・いじめや不登校など、子どもの抱える課題に対して、適切に対応・支援する体制を構築するとともに、学校の状況に応じて、対応方針の明確化、組織的な体制の強化等、課題解決のための方策を講じることができる。 ・特別支援教育や人権教育の充実を図り、多様性を尊重し、共生社会の実現に向けた教育活動を行うことができる。
	家庭・地域と協働して「地域とともにある学校」づくりを推進する管理職	保護者・地域・関係機関と協働しながら学校を経営する力	保護者・地域・関係機関との信頼関係の構築/学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の運営	・保護者や地域、関係機関等の意見や要望を把握、調整しながら、家庭・地域・学校の協働体制の強化、充実を図ることができる。 ・PTA（保護者会）、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）、地域関係団体等との日常的な連絡調整を行い、相互理解を深めることができる。	・地域理解に努め、保護者や地域関係者、関係機関と学校運営協議会（コミュニティ・スクール）や地域学校協働活動を通して、めざす子どもの姿や学校の方向性を共有し、協働して子どもの成長を支え、地域とともにある学校づくりを進めることができる。 ・地域の活動への児童生徒の参加・参画を促したり、地域の教育資源を活用したりすることで、学校教育の活性化を図ることができる。 ・児童生徒の様子を学校通信やホームページ、地域の集会などを活用して、継続的・積極的な情報発信に取り組むことができる。
			チームとしての学校	・外部の専門家や関係機関を活用し、教育活動の充実、課題への対応を促進し、調整することができる。	・「チームとしての学校」の考え方のもと、多様な専門性を持つ人材、機関等と積極的に連携し、教育活動の充実に資することができる。
	大津の教育に誇りを持ち、子どもや市民に信頼される管理職	自立的に学び続ける姿勢	自己研鑽・探求力	・幅広い教養と自らの教育理念を持ち、不易と流行を見定め、目指す教育を探究し続けるなど、主体的に自己研鑽に努めることができる。	
		豊かな人間性	リーダーシップ・教育的愛情・判断力・社会性	・日常から学校全体を俯瞰して情報収集に努め、状況を把握し、素早く的確な判断を行うなど、リーダーシップを発揮することができる。 ・豊かな人間性と社会性等の総合的な人間力を高め、深い愛情と包容力を持って、児童生徒を育てる学校風土を醸成することができる。	
		コミュニケーション力	公平で受容的な態度・良好な人間関係の構築・交渉力・折衝力・調整力	・自校の諸課題の解決のため、教職員・保護者・地域の人との対話を大切にし、公平で受容的な態度をもって良好な人間関係を構築することができる。 ・自校の諸課題をしっかりと把握し、関係機関等と適切に連携し、課題解決に向けて調整や折衝を行うことができる。	
		大津の歴史・伝統・教育の継承	地域づくりを担う人材の育成	・大津市の歴史と伝統を学ぶ機会を充実し、その将来を担う大津人を育成するという強い使命感と責任感を自覚し、教育活動に取り組むことができる。 ・大津市のこれまでの学校教育における教訓を生かしながら、新しい時代にふさわしい大津の教育の実現に尽力することができる。	

令和4年作成